

[19] 飛梅論集表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/2230708>

出版情報：飛梅論集. 19, 2019-03-29. Graduate School of Human-Environment Studies, Kyushu University
バージョン：
権利関係：

教育学コース院生論文集 『飛梅論集』論文投稿規程

2018年5月9日改定
教育学コース紀要編集委員会

1. 本論集への投稿資格者は、原則として教育学コース博士後期課程に2年以上在籍している者（社会人院生を含む）、及び教育学部門所属教員を指導教員とし博士後期課程に2年以上在籍している者とする。但し、投稿論文の提出締め切り時点で休学中の者は除く。
2. 博士課程中間発表会において発表を行っていること。
3. 投稿論文は20,000字以内、15ページ以内の単著論文とする（執筆規程については別に定める）。
4. 投稿時期およびリポジトリへの登録は年2回とする。ただし、論集は年1回の刊行とする。
5. 投稿申込用紙の提出締め切りは、前期：4月第1水曜日／後期：10月第1水曜日（いずれも休日の場合は直前の平日）、投稿論文の提出締め切りは、前期：5月第2水曜日／後期：10月最終水曜日（いずれも休日の場合は直前の平日）とする。
6. 投稿申込用紙及び投稿論文は教育学コース編集委員会に提出する。
7. 投稿論文は、提出原稿を封筒にいれ、原則として手渡しで提出する。①提出者氏名、②学籍番号、③論文タイトル、④投稿者の連絡先（電話番号およびメールアドレス）を明記した紙を同封する。審査結果を踏まえた再提出時は⑤として抜刷希望冊数を追記すること。
8. 論文審査の結果は、前期：6月第3水曜日／後期：12月第2水曜日（いずれも休日の場合は直後の平日）までに、「1. 採択、2. 修正採択、3. 修正再査読」の3段階で編集委員会から執筆者に通知される。
9. 「1. 採択」の場合、前期：7月第3水曜日／後期：1月第3水曜日（いずれも休日の場合は直前の平日）までに「執筆規程（3）」に基づき原稿を再提出する。
10. 「2. 修正採択」の場合、指導教員の指導の下、修正要請にしたがって修正を行い、前期：7月第3水曜日／後期：1月第3水曜日（いずれも休日の場合は直前の平日）までに「執筆規程（3）」に基づき原稿を再提出する。
11. 「3. 修正再査読」の場合、指導教員の指導の下、論文を加筆・修正し、前期：7月第3水曜日／後期：1月第3水曜日（いずれも休日の場合は直前の平日）までに「執筆規程（3）」に基づき原稿を再提出する。論文再審査の結果は、前期：8月第1水曜日／後期：2月第1水曜日（いずれも休日の場合は直後の平日）までに、「1. 採択 2. 不採択」の2段階で編集委員会から執筆者に通知される。
12. 修正採択もしくは修正再査読の場合は、再提出の際に修正した要旨A 4版1枚を目安に作成し、添付する。